各種001 議員共済費 項 目 名 所属名 主要な施策 議員共済費 ページ 22 市議会事務局 年度 事業の概要 【問合せ先】庶務係 0857-20-3342 会計名 ·般会計 【9次総の施策体系】0201 款 議会費 【予算計上の経過】 項 議会費 予算事業別概要目次 **目** 議会費 当初予算·P299(各種001) (単位:千円) 【事業の概要】 当初予算額 119,908 平成23年6月には市・町村議会議員年金の積立金が枯渇する見込みであるため、総務 省より「地方議会議員年金制度を廃止し、廃止に伴う過去債務の支払いに必要な費用の 財源は、毎年度、現職議員の標準報酬総額に応じて、各地方公共団体が公費で負担する 0 補正予算額 こととする。」との対応方針が平成23年1月に示され、関係法案が可決後、平成23年6月 より地方議会議員年金制度が廃止となり、現在に至っている。 予算流·充用額 0 【事業の成果】 制度廃止後は、現職議員からの掛金収入がなくなることや、年金受給資格を有する現 最終予算額 119, 908 その他財源の内訳 職議員に対して一時金選択を認めること等により、初年度となる23年度の給付費負担金 分担金 率は、制度廃止前の16.5%から102.9%に増加したが、平成24年度は57.6%、25年度は 51.9%と減少しており、公費負担総額は抑制されている。 0 119, 907 本年度決算額 負担金 使用料 0 【今後の課題・方向性】 0 今後の公費負担総額は抑制すると予想される。 区分 決算額 手数料 国·県支出金 0 0 財産収入 財源 地方債 0 寄付金 0 0 0 その他 繰入金 -般財源 119, 907 諸収入 0 計 119, 907 その他 0 (参考) 給付費負担金率が平成24年度は57.6%、25年度は51.9%と減少しており、公費負担総額は抑制されていることから、今後は制度的 に減少していくものと思われる。 前年度決算額 183, 982

各種002 項 目 名	調査研究費	
主要な施策調査研究費		ページ 22 所 属 名
<b>年度</b> H24		事業の概要
会計名		【問合せ先】庶務係 0857-20-3342
一般会計		【9次総の施策体系】0201
款     議会費       項     議会費       目     議会費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次 9月補正予算・P1(各種OO1)
(単位:千円) <b>当初予算額</b> 19,381 <b>補正予算額</b> 1,564	]	- 【事業の概要】 全国市議会議長会、各種陳情、姉妹都市交流事業、議員視察の旅費、市政概要 作成費等、現本庁舎耐震改修等に関する調査
<b>予算流·充用額</b> 0	」         その他財源の内釈	【事業の成果】   市議会議員の市政に対する調査研究経費の担保として、議員の資質向上に努めるとともに、それにより市政推進に貢献された。   調査結果については、鳥取市庁舎耐震改修等に関する調査特別委員会で議論され、12月定例会での最終報告に応り込まれた。
<b>最終予算額</b> 20,945	分担金	1
本年度決算額 20,403	負担金	
,	使用料	市交流事業の年間行事を精査し、縮減できる経費は縮減するよう取り組みたい。
区 分 決算額	手数料 (	
財 国・県支出金 0	財産収入	
源 地方債   0	寄付金	
内 訳 一般財源 20.403	機入金 (C) 諸収入 (C)	
一般財源     20,403       計     20,403	諸収入     C       その他     C	

全国市議会議長会の動向や姉妹都市交流事業の年間行事を精査し、縮減できる経費は縮減するよう取り組みを進めることにより、 意図的に縮小とする。

(参考)

前年度決算額

各種003 議会報発刊費 項 目 名 所属名 ページ 主要な施策 議会報発刊費 22 市議会事務局 年度 事業の概要 【問合せ先】調査係 0857-20-3343 会計名 ·般会計 【9次総の施策体系】0201 款 議会費 【予算計上の経過】 項 議会費 予算事業別概要目次 **目** 議会費 当初予算·P299(各種002) 【事業の概要】 6, 217 当初予算額 「中華の例文」 市議会だよりの発行(年4回、69,000部発刊、各世帯配布) 市民に読んでいただける紙面構成に努めており、平成18年度より年間52ページで、表 紙及び裏表紙カラー印刷・他の頁2色印刷とし、現在に至っている。 補正予算額 △ 1, 248 【事業の成果】 予算流·充用額 0 議会報を発刊することにより、市民に各種の議会情報をより身近に提供することがで き、市民と議会との距離を縮めていくことが期待されている。 なお、平成24年度は年4回の定例会号に加え、12月に臨時号を発行し、タイムリー 最終予算額 4, 969 その他財源の内訳 な情報提供に努めた。 分担金 4, 808 0 【今後の課題・方向性】 本年度決算額 負担金 入札状況等を踏まえながら、今後も同規模程度を維持していきたい。 使用料 0 0 決算額 手数料 区分 0 国·県支出金 0 財産収入 地方債 0 寄付金 0 0 0 その他 繰入金 -般財源 4,808 諸収入 0 4, 808 計 その他 0 (参考) 議会報の発刊には、市民に議会情報をより身近に提供し、市民と議会との距離を縮めていくことが期待されており、開かれた議会 を実現するための最も重要な情報公開手段であることから、現状維持とする。 前年度決算額 5, 839

各種004 項 目 名	各種004 <b>項 目 名 運営経費(市議会運営)</b>						
主要な施策 運営経費		ページ 22 所属名					
<b>年度</b> H24		事業の概要					
会計名		【問合せ先】庶務係 0857-20-3342					
一般会計		【9次総の施策体系】0201					
<b>款</b> 議会費 <b>項</b> 議会費		■ 【予算計上の経過】 ■ 【予算事業別概要目次					
<b>目</b> 議会費 (単位:千円)		当初予算·P300(各種003)、6月補正予算·P2(各種001)、 9月補正予算·P2(各種002)					
<b>当初予算額</b> 6, 425							
<b>補正予算額</b> 2,696	<u>.</u>	議会図書·例規集、各種資料、視察対応経費、姉妹都市交流事業、議場整理、議長車 維持管理費等 鳥取市庁舎耐震改修等に関する調査特別委員会の収録放送業務(CATV、ネット放					
予算流•充用額 0		送)、市庁舎整備に関する市議会の取り組み等についての新聞広告					
<b>最終予算額</b> 9, 121	その他財源の内訳	【事業の成果】 議会運営経費を計上することにより、議会及び議員を対象に議会運営が円滑に行われることが期待される。 特別委員会の放映により、広く市民に議論の過程を発信することができ、また、新聞広					
<b>本年度決算額</b> 8,424	A III II	0					
区 分 決算額	L/1347	0					
国。	3 2011	□ 原則現状維持とは考えているが、25年度は釧路市との姉妹都市提携50周年事業の経費が					
源 地方債 0	寄付金	→   生ずる。また開かれた議会実現のため、委員会中継等新たな経費が生ずる可能性もある。 0					
内 その他 100	447 (1	0					
<b>一般財源</b> 8,324	<b>諸収入</b> 10						
計 8,424	その他	0					

24年度は鳥取市庁舎耐震改修等に関する調査特別委員会のCATV放送業務や鳥取市議会に関する市民アンケートの実施などにより、経費増となった。今後も開かれた議会実現のために新たな経費が生ずる可能性もあるが、原則的には現状維持とする。

(参考)

前年度決算額

各種005 政務調査費交付金 項 目 名 属 名 主要な施策 ページ 政務調査費交付金 22 市議会事務局 年度 事業の概要 【問合せ先】調査係 0857-20-3343 会計名 ·船会計 【9次総の施策体系】0201 款 議会費 【予算計上の経過】 議会費 予算事業別概要目次 **目** 議会費 当初予算・P300(各種004) (単位:千円) 【事業の概要】 当初予算額 12,960 会派又は会派に属さない議員に対して所属議員数に月額30,000円を乗じた額を年2回 半期ごとに交付している。 補正予算額 0 会派又は会派に属さない議員は、条例で定める使途基準に従って政務調査費を使用す るものとし、前年度に交付した政務調査費について、毎年4月30日までに収支報告書及 び証拠書類を議長に提出しなければならない。 予算流·充用額 0 なお、交付を受けた政務調査費に残余がある場合は、その残余額を返還しなければな らない。 昭和53年4月より鳥取市議会政務調査費交付要綱により実施していたが、地方自治法 最終予算額 12, 960 その他財源の内訳 の改正に伴い、平成13年4月1日より条例を定めて政務調査費を交付している。 分担金 0 本年度決算額 12,600 負担金 議員の調査研究に資するための必要な経費の一部を交付することにより、多種多様な 使用料 0 質の高い情報や、執行部と異なる情報を入手し、ひいては議会が活性化し、市政発展に 寄与することが期待される。 0 分 決算額 区 手数料 国·県支出金 0 0 財産収入 財源 【今後の課題・方向性】 地方債 0 0 寄付金 今後ますます使用内容や使途基準の透明性の確保が求められており、そのための方策 を検討していきたい。 0 0 その他 繰入金 -般財源 12,600 諸収入 0 計 12.600 その他 0 (参考) 25年度から名称が「政務活動費」となり、従前調査研究活動の対象外とされていた補助金の要請活動等にも使用できるようになる が、使用内容や使途の透明性の確保を今まで以上に求められるようになったことを踏まえ、現状維持とする。 前年度決算額 12, 646

各種006	項目名	出納事務費	
主要な施策	出納事務費		ページ 23 所 属 名
年度	H24	]	事業の概要
会計名	1		【問合せ先】出納係 0857-20-3321
一般会計			【9次総の施策体系】0201
<b>款</b> 総務費			  【予算計上の経過】
項 総務管理費	-		
<b>目</b> 会計管理費 (単位:千円)	<u>(</u>		
当初予算額	3, 200		【事業の概要】 収納・支払事務にかかるデータの伝送処理を行うとともに、債権者へ口座振込み並びに
補正予算額	0		窓口支払い予定通知を郵送し、入金内容の周知を図った。
予算流·充用額	207		【事業の成果】 迅速な事務処理体制が推進され、事務の効率化が図られた。 債権者に必要なサービスの提供を行うことができた。
最終予算額	3, 407	その他財源の内訳       分担金	[平成24年度実績] ・ファームバンキング(データ伝送) 8金融機関 (鳥銀、合銀、みずほ、島銀、労金、鳥信、倉信、ゆうちょ)
本年度決算額	3, 251	<b>負担金</b> 0	・口座振込通知件数 50,220通
区分	決算額	<b>使用料</b> 0 手数料 0	【今後の課題・方向性】 引き続き正確かつ効率的な収納・支払事務運営を行っていく。
国・県支出金財	<b>次昇租</b> 0	手数料 0 財産収入 0	可で椀で正確がフ刈竿町は収削・又仏争筋建名で1」フしいへ。 
財団が合田田田原地方債		寄付金 0	
内その他	0	<b>繰入金</b> 0	
一般財源	3, 251	<b>諸収入</b> 0	
計	3, 251	その他 0	

引き続き正確かつ効率的な収納・支払事務運営を行っていく。

(参考)

前年度決算額

各種007 名 収納処理システム管理費 項 目 名 ページ 所 属 主要な施策 収納処理システム管理費 23 出納室 年度 H24 事業の概要 【問合せ先】出納係 0857-20-3321 会計名 -般会計 【9次総の施策体系】0201 款 総務費 【予算計上の経過】 項 総務管理費 予算事業別概要目次 会計管理費 当初予算・P301(各種OO6) (単位:千円) 【事業の概要】 当初予算額 10, 061 収入処理事務の効率化・適正化・迅速化を図るため、平成16年度に指定金融機関と連 携して収納処理システムを開発、平成17年度から稼動、収納データの機械処理による電 補正予算額 0 算化運用を行っている。 【事業の成果】 予算流·充用額 △ 206 OCR対応の帳票による収納処理により正確な収納消込みと作業時間の縮減を図った。 [平成24年度実績] OCR件数 口座振替件数 窓口収納件数 郵便振替件数 その他財源の内訳 最終予算額 9, 855 484,553件 565,947件 596,590件 83, 190件 分担金 【今後の課題と方向性】 8, 731 0 本年度決算額 負担金 引き続き事務の効率化と適正な事務処理に取り組む。 使用料 0 0 決算額 区分 手数料 0 国·県支出金 0 財産収入 地方債 0 寄付金 0 その他 0 0 繰入金 一般財源 8, 731 諸収入 0 8, 731 0 計 その他 (参考) 事務の効率化を図るとともに収納処理の適切な管理運営を行っていく。 前年度決算額 4, 700

各種008 項 目 名	監査費				
主要な施策 委員、事務局事	務費		ページ	26	所属名
<b>年度</b> H24	]	事業の概要	-		監査委員事務局
会計名       一般会計       款 総務費       項 監査委員費		【問合せ先】監査委員事務局 【9次総の施策体系】0202 【予算計上の経過】 予算事業別概要目次	0857-2	0-3382	
目     監査委員費       (単位:千円)     当初予算額     2,884       補正予算額     0		当初予算・P302(各種O 【事業の概要】 監査委員が業務を執行する 印刷費等)	·	費(法令集等	図書費、事務室借上費、各種報告書
予算流·充用額     0       最終予算額     2,884	その他財源の内訳	【事業の成果】 決算審査、定期監査等事務 【今後の課題・方向性】 最小の経費で最大の効果あ		努める	
<b>本年度決算額</b> 2,171	分担金     0       負担金     0       使用料     0				
区分     決算額       財     国・県支出金     0       地方債     0       その他     0       一般財源     2,171	手数料     0       財産収入     0       寄付金     0       繰入金     0       諸収入     0				
計 2,171	<b>その他</b> 0				

前年度決算額

2, 276

事務執行のために必要な固定的経費であり、節滅が困難な面はあるが、今後も引き続き効果的で効率的な事務執行に努める。

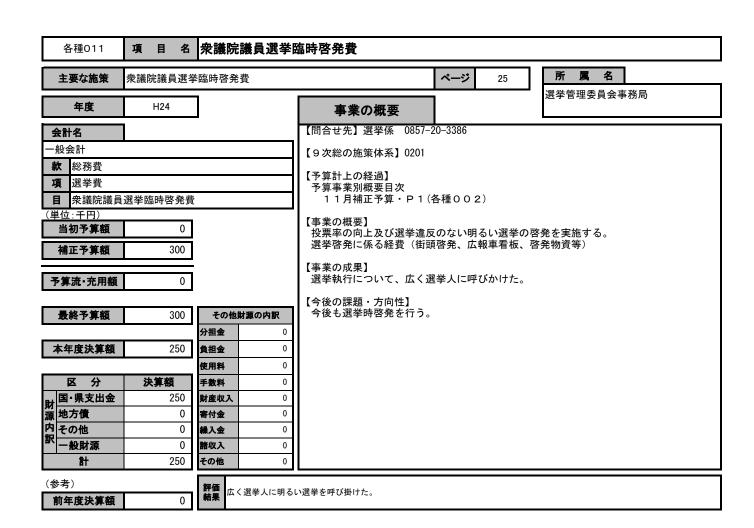
各種009 項 都市監査委員費 目 名 所属名 主要な施策 ページ 都市監査委員会経費 26 監査委員事務局 年度 H24 事業の概要 【問合せ先】監査委員事務局 0857-20-3382 会計名 -般会計 【9次総の施策体系】0202 款 総務費 【予算計上の経過】 項 監査委員費 予算事業別概要目次 当初予算・P302(各種OO8) **目** 監査委員費 (単位:千円) 【事業の概要】 当初予算額 1, 164 全国都市監査委員会通常総会等への監査委員の参加旅費 補正予算額 0 【事業の成果】 通常総会等会議へ参加し、他都市との連絡及び事例研究に努めた 0 予算流•充用額 【今後の課題・方向性】 他都市との連携を進め、監査の向上に努める その他財源の内訳 最終予算額 1, 164 分担金 997 0 本年度決算額 負担金 使用料 0 0 決算額 区 分 手数料 0 国·県支出金 0 財産収入 地方債 0 寄付金 0 その他 0 0 繰入金 997 0 一般財源 諸収入 997 計 その他 0 (参考) **評価** 一般研修、課題研究発表、情報交換などにより、中央の動きや各市の課題と解決に向けた動きを学ぶことを通じて、より適正な監 **結果** 査を実施することができた。 前年度決算額 672

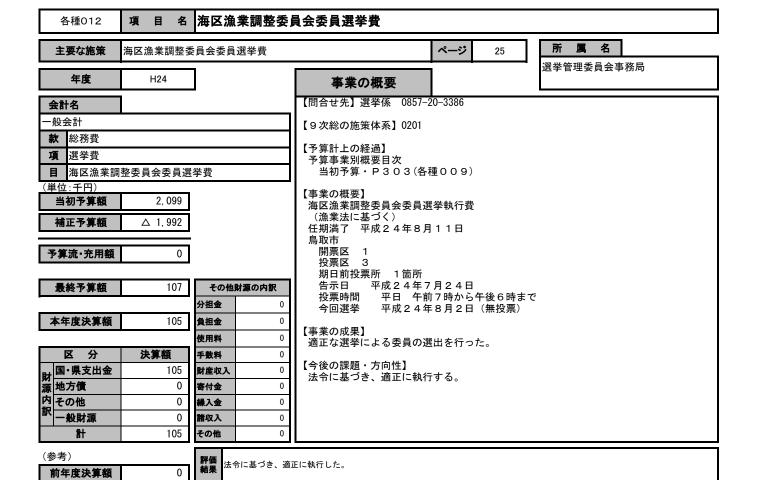
各種010 <b>項 目 名 衆議院議員選挙費</b>							
主要な施策衆議院議員選	<b>学</b> 費	ページ 25 所 属 名					
<b>年度</b> H24		事業の概要					
会計名		【問合せ先】選挙係 0857-20-3386					
一般会計		【9次総の施策体系】0201					
款 総務費		「マケー」との公司					
項 選挙費		【予算計上の経過】 予算事業別概要目次					
<b>目</b> 衆議院議員選挙費		11月補正予算・P1(各種001)					
(単位:千円)	1	【事業の概要】					
<b>当初予算額</b> 0		衆議院議員選挙(小選挙区、比例代表、国民審査)執行経費					
<b>補正予算額</b> 84, 160		解散日 平成24年11月16日 予算専決処分日 平成24年11月16日					
	- - 1	公示日 平成24年12月4日					
<b>予算流·充用額</b> 0		投開票日 平成24年12月16日   投票区 92					
		投票時間 午前7時から午後8時まで(一部投票時間1時間繰上)					
<b>最終予算額</b> 84, 160	その他財源の内訳	】 期日前投票所 ①12月5日から15日(11日間、国民審査は9日から7日間) 9箇所					
	<b>分担金</b> 0	②12月9日(日)から15日まで(7日間)					
<b>本年度決算額</b> 67,850	<b>負担金</b> 0	1 箇所					
	<b>使用料</b> 0	【事業の成果】					
区分決算額	<b>手数料</b> 0	適正な選挙による公職者の選出を行った。					
<b>国•県支出金</b> 67,850	財産収入 0	【今後の課題・方向性】 投票事務など、制度の改善に取り組む。					
加     地方債     0       内     その他     0	<b>寄付金</b> 0						
和	<b>繰入金</b> 0 <b>諸収入</b> 0						
T							
(参考)	評価法令に基づき、適	正に執行した					

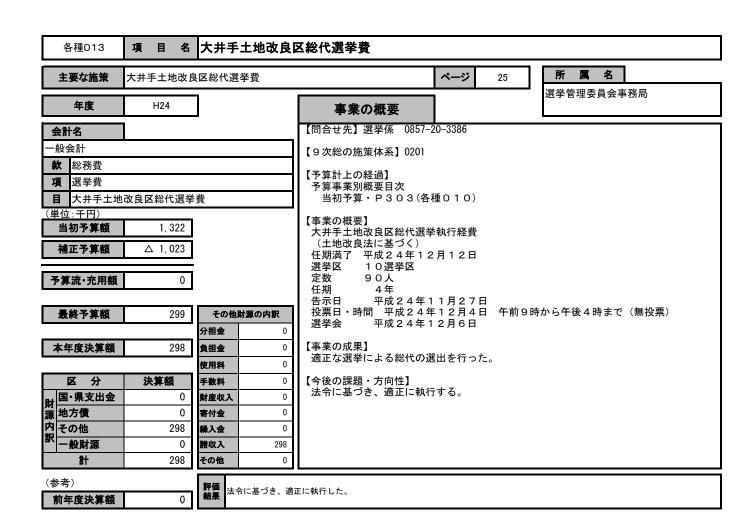
法令に基づき、適正に執行した。

前年度決算額

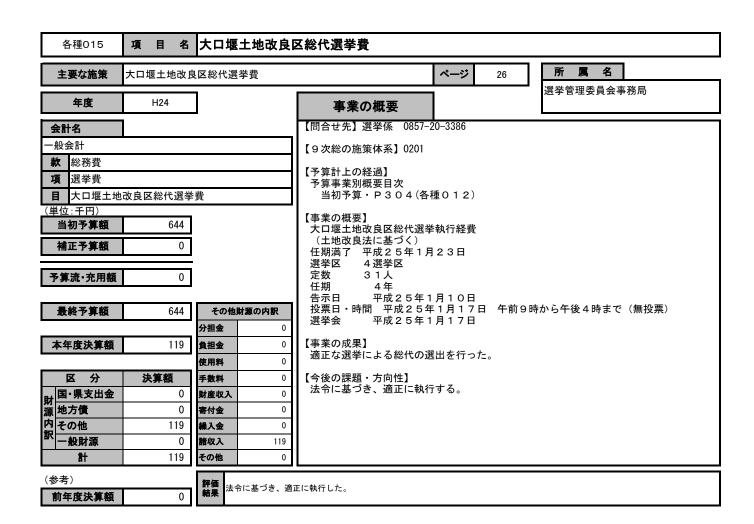
0











各種016 <b>項目名 鹿野財産区議会議員選挙費</b>						
主要な施策 鹿野財産区議会議員選挙費	ページ 26 所 属 名					
<b>年度</b> H24	事業の概要					
会計名	【問合せ先】選挙係 0857-20-3386					
一般会計	【9次総の施策体系】0201					
<b>款</b> 総務費 環 選挙費	【予算計上の経過】					
<b>目</b> 鹿野財産区議会議員選挙費	予算事業別概要目次 当初予算・P305(各種013)					
(単位:千円) <b>当初予算額</b> 1,775 <b>補正予算額</b> △ 1,725 <b>予算流・充用額</b> 0	国際					
最終予算額 50 その他財源の内訳	定数 9人   任期 4年   告示日 平成24年8月21日					
本年度決算額     49       使用料     0	■ 期日前投票 平成24年8月22日~25日 ■ 選挙会 平成24年8月27日					
区分 決算額 手数料 0						
<b>対   <b>対   </b> </b>	-  【今後の課題・方向性】					
内 その他 49 <b>繰入金</b> 0						
一般財源	]					
計 49 その他 0						
(参考) <b>評価</b> 法令に基づき、ii						

住民投票費 各種017 項 目 名 所属名 主要な施策 ページ 住民投票費 26 選挙管理委員会事務局 年度 事業の概要 【問合せ先】選挙係 0857-20-3386 会計名 -般会計 【9次総の施策体系】0201 款 総務費 【予算計上の経過】 項 選挙費 予算事業別概要目次 4月補正予算·P1(各種OO1) **目** 住民投票費 (単位:千円) 【事業の概要】 当初予算額 0 補正予算額 43, 179 予算流·充用額 0 開票 即日 その他財源の内訳 【事業の成果】 最終予算額 43, 179 住民投票を適正に執行した。 分担金 43, 171 0 【今後の課題・方向性】 本年度決算額 負担金 住民投票周知の事務分担の明確化を図る。 使用料 0 0 決算額 区 分 手数料 0 国·県支出金 0 財産収入 国・県3地方債の他の制度を 0 寄付金 0 0 0 繰入金 0 一般財源 43, 171 諸収入 計 43, 171 その他 0 (参考) 条例等に基づき、適正に執行した。 前年度決算額 0

各種018	項目名	耕作放	棄地再生	推進事業費			
主要な施策	農政推進費				ページ 33		_
年度	H24			事業の概要		農業委員会事務局	j
会計名				【問合せ先】農地係 085	7-20-3392		
一般会計				  【9次総の施策体系】510	1		
款 農林水産業	曹			┃ 【予算計上の経過】			
<b>項</b> 農業費				予算事業別概要目次			
<b>目</b> 農業委員会	費			当初予算・P305(	各種014)、9月	補正予算・P58(各種の	0 1)
(単位:千円) <b>当初予算額</b>	3, 563					に附帯する施設等の整備	
補正予算額	425			農業生産の基盤である農 <sup>は</sup> 一体的に補助金を交付し、			
予算流•充用額	0			【事業の成果】 再生面積 617 a ・再生作業(草刈、抜根	等)14件		
最終予算額	3, 988	その他則	<b>才源の内訳</b>	・施設等補完整備(農業		<b>備等)5件</b>	
<u>-</u>		分担金	0	┃ 《参考》 ┃ 取組主体数	再生筆数	再生面積	
本年度決算額	3, 330	負担金	0	H22年度 13	21筆	327 a	
		使用料	0	H23年度 15 H24年度 14	18筆 33筆	300 a 617 a	
区分	決算額	手数料	0		30 <del>-</del>	01,7 G	
財 国·県支出金	0	財産収入	0	【今後の課題・方向性】	7車業として取り紅	んでいるが、平成24年度	<b>までに193等 約</b>
源地方債	0	寄付金	0	17. 6haを再生した。本事			
内その他	0	繰入金	0	とも継続して実施する必要		事業が平成25年度で終了	するため、国、県に
一般財源	3, 330	諸収入	0	対し、事業継続を要望して	こいる。		
計	3, 330	その他	0				

農地の有効利用を図るため事業を継続する必要がある。国、県に対して事業継続を要望している。

(参考)

前年度決算額